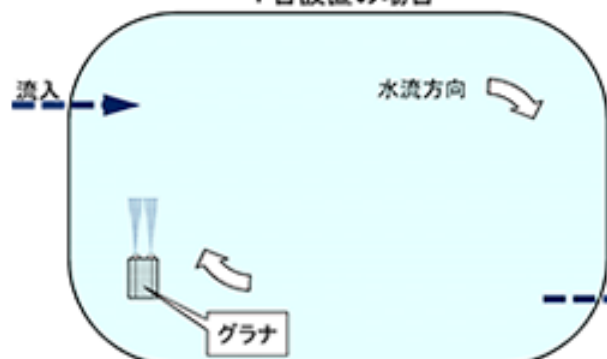


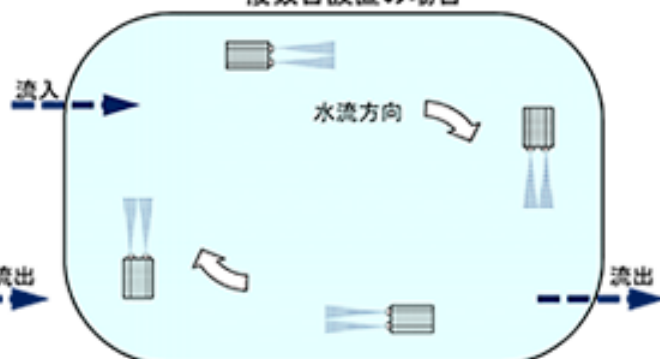
グラナ設置例（水流方向）

① 比較的単純な形状（円形、楕円形、三角形、矩形等）の場合

1台設置の場合



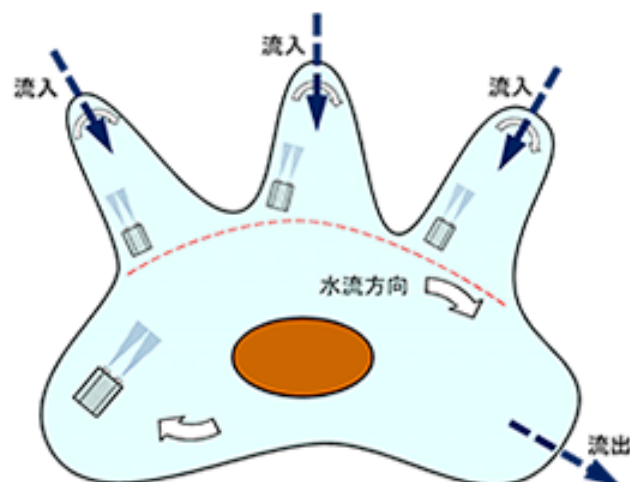
複数台設置の場合



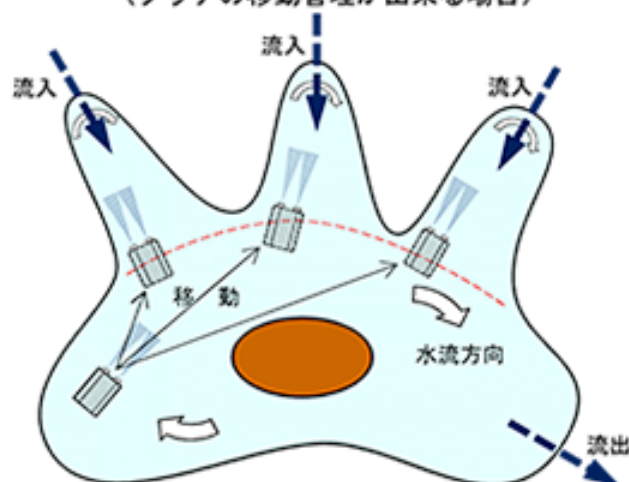
基本的に池の周囲に沿って一定方向の流れを作るように設置する。
流入・流出の流れがある場合は、流れを障害しない位置に設置する。
必要台数が複数台の場合は、等間隔になるような位置に設置する。

② 複雑な形状の場合

比較的水量が多い場合



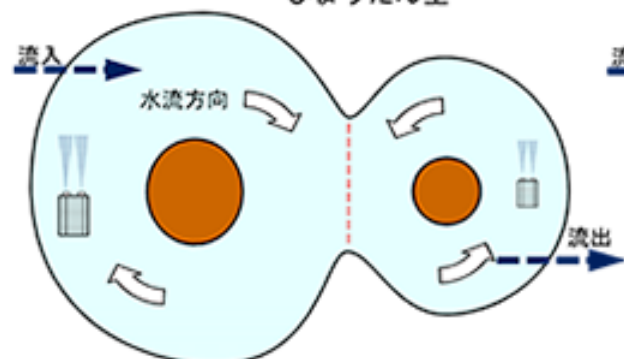
比較的水量が少ない場合
(グラナの移動管理が出来る場合)



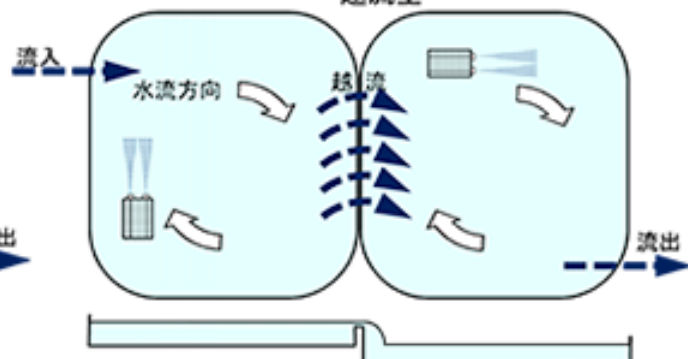
基本的に単純化出来る箇所と突出している箇所ごとに必要な機種及び台数を設置する。
比較的水量が少なくグラナを移動管理出来る場合は、小数台数を移動して池全体を管理する。

③ 水路形状を有する場合

ひょうたん型



越流型



水路部分で個々の池として必要な機種及び台数を設置する。